

大会名称: 高松宮記念杯 第49回全日本実業団バスケットボール選手権大会

開催場所: スカイホール豊田 メインアリーナ Aコート

試合区分: No. 77 女子 準決勝

期 日: 2017(H29)年2月13日(月)

主審: 針生 淳男

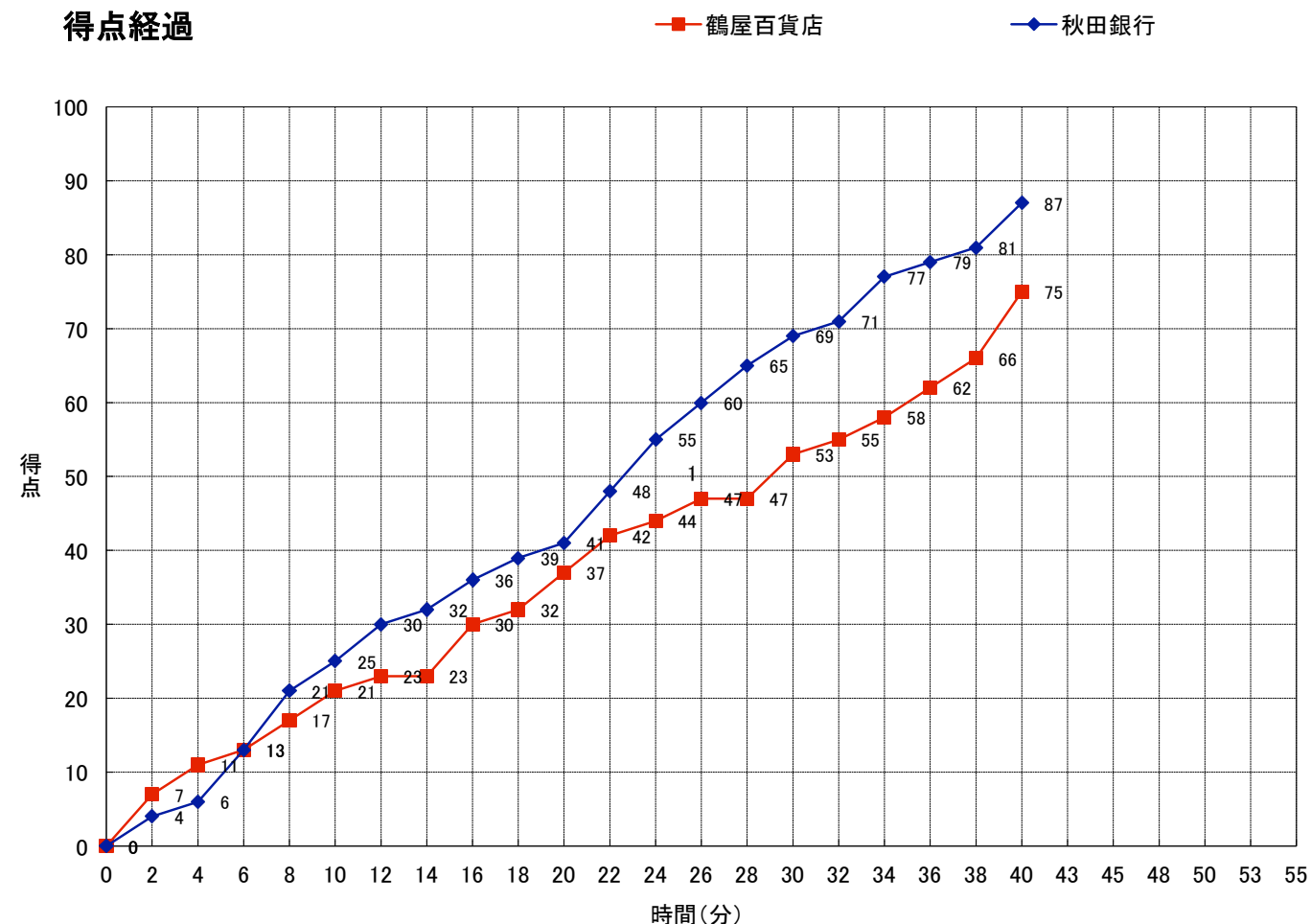
開始時間: 15:00

副審: 中江 洋美 :本間 さとみ

秋田銀行							鶴屋百貨店								
(東北2)							(九州1)								
○ 87							● 75								
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		成田 麻沙美	15	2	2	5	4	4		簗田 小百合	1	0	0	1	1
5	*	矢上 若菜	16	2	5	0	1	5		後藤 夏実	-	-	-	-	-
6		鈴木 友佳子	-	-	-	-	-	6	*	野尻 絢那	7	0	3	1	2
7	*	小松 恵	6	0	3	0	0	7	*	成松 祐里	4	0	2	0	4
8		阿部 優美香	4	1	0	1	1	8	*	田中 愛巳	8	2	1	0	3
9		橋田 幸華	1	0	0	1	1	9	*	落合 千里	40	3	13	5	1
10		荻原 由佳	-	-	-	-	-	10		瀬井 香織	0	0	0	0	0
11	*	加藤 千夏	15	0	6	3	2	11		上野 綾菜	-	-	-	-	-
12		加藤 三津子	0	0	0	0	0	12		松岡 和泉	0	0	0	0	0
13	*	伊藤 美和子	30	2	11	2	1	13	*	米村 知紗	8	0	4	0	4
14	*	星 希望	0	0	0	0	1	14		村木 花奈	-	-	-	-	-
15		浅利 愛	0	0	0	0	0	15		松本 恵理奈	7	1	1	2	4
16		柴田 知恵	0	0	0	0	0								
コーチ 小笠原 真人 / TEAM						コーチ 鹿毛 美智子 / TEAM									
合計			87	7	27	12	11	合計			75	6	24	9	19

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

得点経過



ゲームレポート

1P
秋田銀行#13のシュートで先制。しかしすぐさま鶴屋百貨店#6、#7、#9と得点を重ねて鶴屋百貨店がリードする。両チーム共にマンツーマンディフェンス。鶴屋百貨店は#6、#7がインサイドを中心に得点を重ねていく。秋田銀行は#5、#13を軸に攻めていき、両チーム一進一退の互角の戦いをみせる。秋田銀行#11のシュートが決まり、25-21秋田銀行4点のリードで終了。

2P
鶴屋百貨店ボールでスタートするが得点することができず、秋田銀行#4のバスケットボールカウント、#11のインサイドで30-21と秋田銀行のリードが広がったところで鶴屋百貨店のタイムアウト。タイムアウト明け鶴屋百貨店は#9のシュートでぐらいつく。秋田銀行はディフェンスをゾーンに変える。鶴屋百貨店#13のスティールからの速攻で、36-30と秋田銀行6点リードになったところで鶴屋百貨店2回目のタイムアウト。タイムアウト明け、鶴屋百貨店もディフェンスをゾーンに変える。両者互角の戦いが続き、41-37、秋田銀行4点のリードで前半終了。

3P
秋田銀行ボールで後半開始。秋田銀行#13のシュートでスタートし、その後も#5のシュートで秋田銀行が連続得点により、一気に流れを掴む。秋田銀行#4のリバウンドシュートが決まり、47-62、秋田銀行15点のリードになったところで、鶴屋百貨店のタイムアウト。残り時間3:44。タイムアウト明け、なんとか点差を詰めようと鶴屋百貨店の#9が果敢にリングに攻め込み得点を重ねるも、秋田銀行の勢いは止まらず、53-69、秋田銀行16点リードで終了。

4P
秋田銀行ボールでスタート。両チームディフェンスをマンツーマンに戻す。鶴屋百貨店#9に対してファールが嵩んだところで、秋田銀行が後半1回目のタイムアウト。残り時間7:45、55-73秋田銀行が17点とリードを広げる。秋田銀行はメンバーチェンジを重ね、鶴屋百貨店は#7で得点を重ね、点差を縮めるが、リードを守り切り、75-87で秋田銀行が勝利した。